



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月9日

上場会社名 株式会社 中央倉庫
 コード番号 9319 URL <http://www.chuosoko.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役企画管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月12日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 湯浅 康平
 (氏名) 山田 栄作
 配当支払開始予定日

TEL 075-313-6151
 平成24年12月6日

上場取引所 大

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	11,295	1.7	674	4.9	745	5.8	423	6.0
24年3月期第2四半期	11,111	2.0	643	10.5	704	5.8	400	13.4

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 158百万円 (△10.7%) 24年3月期第2四半期 176百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	23.57	—
24年3月期第2四半期	22.24	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	36,915		30,603			82.5
24年3月期	37,321		30,671			81.8

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 30,463百万円 24年3月期 30,535百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	10.00	—	12.50	22.50
25年3月期	—	10.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	12.50	22.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,500	7.0	1,400	9.7	1,450	6.0	810	1.6	45.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	19,064,897 株	24年3月期	19,064,897 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	1,075,753 株	24年3月期	1,075,712 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	17,989,167 株	24年3月期2Q	17,989,112 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要や政策効果による内需拡大等を背景に緩やかな回復基調が見られたものの、円高の影響に加え欧州債務問題の長期化等による世界経済の減速懸念が高まり、引き続き先行き不透明な状況となりました。

物流業界におきましては、国内貨物の保管残高は前年度に比し増加傾向にあるものの、在庫圧縮・削減の流れが強まり、入庫高は減少傾向にあります。国内貨物輸送量は荷動き低下の影響を受けて停滞が続き、国際貨物におきましては、輸入貨物は増加していますが、輸出貨物は円高の影響等を受けて減少しており、引き続き厳しい経営環境で推移しました。

このような事業環境のもと、当社グループは、さらなる業務の品質向上を図るとともに、環境に配慮したグリーン経営の推進や電力需給対策に呼応した節電等にも取り組み、経営の効率化に努めました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の営業収益は11,295百万円（前年同期比1.7%増）、営業利益は674百万円（前年同期比4.9%増）、経常利益は745百万円（前年同期比5.8%増）、四半期純利益は、特別損失に投資有価証券評価損20百万円を計上しましたが、前年同期に計上しておりました災害による損失29百万円がなくなったことなどにより、423百万円（前年同期比6.0%増）となりました。

(セグメント別の概況)

① 倉庫業

倉庫業におきましては、保管残高は前年同期に比し増加しましたが、入出庫高は微増にとどまり貨物回転率は低下しました。これらの結果、倉庫業の営業収益は2,717百万円（前年同期比4.8%増）、セグメント利益は359百万円（前年同期比17.2%増）となりました。

② 運送業

運送業におきましては、取扱数量は荷動きの停滞を受けて前年同期に比し微増となり、営業収益は5,840百万円（前年同期比0.0%増）、セグメント利益は443百万円（前年同期比0.1%減）となりました。

③ 国際貨物取扱業

国際貨物取扱業におきましては、輸出入取扱高につきましては輸入の取扱高は前年同期に比し大幅に増加し、輸出の取扱高は円高等の影響を受けて減少しましたが、梱包業の取扱高は増加しました。これらの結果、国際貨物取扱業の営業収益は2,770百万円（前年同期比2.1%増）、セグメント利益は165百万円（前年同期比6.8%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産・負債・純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ405百万円減の36,915百万円となりました。これは主に、流動資産の現金及び預金が232百万円増加しましたが、固定資産の建物及び構築物が317百万円、投資有価証券が348百万円減少したこと等によるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ338百万円減の6,312百万円となりました。これは主に、流動負債の1年内返済予定の長期借入金が121百万円、固定負債の長期借入金が193百万円減少したこと等によるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ67百万円減の30,603百万円となりました。これは主に、利益剰余金が199百万円増加しましたが、その他有価証券評価差額金が271百万円減少したこと等によるものです。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ、0.7ポイント増の82.5%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動におけるキャッシュ・フローで1,020百万円の増加、投資活動におけるキャッシュ・フローで238百万円の減少、財務活動におけるキャッシュ・フローで549百万円の減少となり、当第2四半期連結会計期間末には5,971百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、主に、税金等調整前四半期純利益及び減価償却費によるものであり、1,020百万円と前年同期と比べ237百万円（30.3%）の増加となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、主に、有形固定資産の取得のための支出によるものであり、238百万円と前年同期と比べ51百万円(27.7%)の増加となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、主に、長期借入金の返済及び配当金の支払いによるものであり、549百万円と前年同期と比べ184百万円(50.7%)の増加となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結業績は、概ね予想どおりに推移しており、現時点においては、平成24年5月15日発表の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,738,931	5,971,885
受取手形及び営業未収入金	3,308,645	3,309,667
貯蔵品	7,529	8,471
繰延税金資産	122,499	132,675
その他	480,843	509,330
貸倒引当金	△16,451	△19,445
流動資産合計	9,641,999	9,912,585
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,904,662	11,587,210
機械装置及び運搬具(純額)	683,946	698,330
土地	9,604,077	9,604,077
リース資産(純額)	45,639	42,923
その他(純額)	200,461	189,035
有形固定資産合計	22,438,787	22,121,577
無形固定資産	42,684	39,683
投資その他の資産		
投資有価証券	4,890,345	4,541,581
繰延税金資産	3,298	—
その他	314,977	310,910
貸倒引当金	△10,374	△10,404
投資その他の資産合計	5,198,247	4,842,088
固定資産合計	27,679,719	27,003,349
資産合計	37,321,718	36,915,935

(単位：千円)

前連結会計年度
(平成24年3月31日)当第2四半期連結会計期間
(平成24年9月30日)

負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	1,205,611	1,148,856
短期借入金	3,110,000	3,110,000
1年内返済予定の長期借入金	509,100	388,000
リース債務	18,552	19,881
未払法人税等	215,081	300,141
賞与引当金	223,152	232,990
役員賞与引当金	16,300	8,880
その他	446,574	476,025
流動負債合計	5,744,371	5,684,774
固定負債		
長期借入金	568,600	375,400
リース債務	29,368	25,187
繰延税金負債	115,851	33,192
退職給付引当金	83,258	84,725
その他	108,996	109,021
固定負債合計	906,075	627,527
負債合計	6,650,447	6,312,302
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,734,294	2,734,294
資本剰余金	2,263,807	2,263,807
利益剰余金	26,240,364	26,439,490
自己株式	△930,625	△930,651
株主資本合計	30,307,841	30,506,940
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	234,625	△36,945
為替換算調整勘定	△7,291	△6,681
その他の包括利益累計額合計	227,333	△43,626
少数株主持分	136,096	140,318
純資産合計	30,671,271	30,603,632
負債純資産合計	37,321,718	36,915,935

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業収益	11,111,064	11,295,542
営業原価	10,164,636	10,309,016
営業総利益	946,427	986,525
販売費及び一般管理費	303,109	311,721
営業利益	643,317	674,804
営業外収益		
受取利息	449	389
受取配当金	61,863	68,620
社宅使用料	5,327	5,451
負ののれん償却額	1,624	—
持分法による投資利益	7,467	9,140
その他	11,148	12,165
営業外収益合計	87,880	95,767
営業外費用		
支払利息	26,756	23,780
その他	160	1,727
営業外費用合計	26,917	25,507
経常利益	704,281	745,064
特別利益		
固定資産売却益	6,221	2,261
特別利益合計	6,221	2,261
特別損失		
固定資産除却損	3,771	28,456
固定資産売却損	534	71
投資有価証券評価損	—	20,918
災害による損失	29,400	—
その他	—	1,937
特別損失合計	33,705	51,383
税金等調整前四半期純利益	676,797	695,942
法人税、住民税及び事業税	291,377	294,249
法人税等調整額	△18,122	△27,654
法人税等合計	273,254	266,594
少数株主損益調整前四半期純利益	403,543	429,347
少数株主利益	3,503	5,357
四半期純利益	400,039	423,990

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	403,543	429,347
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△227,115	△271,949
持分法適用会社に対する持分相当額	425	610
その他の包括利益合計	△226,690	△271,338
四半期包括利益	176,853	158,008
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	173,828	153,030
少数株主に係る四半期包括利益	3,024	4,978

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	676,797	695,942
減価償却費	597,808	571,758
負ののれん償却額	△1,624	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△5,177	3,024
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△361	9,837
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△9,000	△7,420
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	3,084	1,466
受取利息及び受取配当金	△62,312	△69,010
支払利息	26,756	23,780
持分法による投資損益 (△は益)	△7,467	△9,140
為替差損益 (△は益)	3	102
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	20,918
固定資産除却損	3,091	25,526
固定資産売却損益 (△は益)	△4,315	△2,189
営業債権の増減額 (△は増加)	△22,659	△1,022
たな卸資産の増減額 (△は増加)	2,508	△941
その他の資産の増減額 (△は増加)	△67,618	△26,446
営業債務の増減額 (△は減少)	△25,420	△56,755
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△89,152	3,841
その他の負債の増減額 (△は減少)	△5,561	△2,425
小計	1,009,380	1,180,847
利息及び配当金の受取額	65,535	72,261
利息の支払額	△27,211	△22,514
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△264,269	△209,684
営業活動によるキャッシュ・フロー	783,434	1,020,909
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△222,978	△243,667
有形固定資産の売却による収入	50,147	3,631
その他	△14,138	1,301
投資活動によるキャッシュ・フロー	△186,970	△238,734
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△200,000	—
長期借入れによる収入	510,000	—
長期借入金の返済による支出	△442,200	△314,300
リース債務の返済による支出	△7,260	△9,497
自己株式の増減額 (△は増加)	136	△26
配当金の支払額	△224,294	△224,540
少数株主への配当金の支払額	△756	△756
財務活動によるキャッシュ・フロー	△364,373	△549,120
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3	△102
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	232,088	232,953
現金及び現金同等物の期首残高	5,428,559	5,738,931
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,660,647	5,971,885

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）

	報告セグメント				調整額 (注) 1 (千円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 (千円)
	倉庫業 (千円)	運送業 (千円)	国際貨物 取扱業 (千円)	計 (千円)		
営業収益						
外部顧客への営業収益	2,576,931	5,820,332	2,713,799	11,111,064	—	11,111,064
セグメント間の内部営業 収益又は振替高	17,576	18,870	—	36,447	△36,447	—
計	2,594,507	5,839,203	2,713,799	11,147,511	△36,447	11,111,064
セグメント利益	306,741	443,683	177,861	928,286	△284,969	643,317

(注) 1. セグメント利益の調整額△284,969千円には、セグメント間取引消去1千円、各報告セグメントに配分されていない全社費用△284,970千円が含まれております。全社費用は、親会社の本社管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年9月30日）

	報告セグメント				調整額 (注) 1 (千円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 (千円)
	倉庫業 (千円)	運送業 (千円)	国際貨物 取扱業 (千円)	計 (千円)		
営業収益						
外部顧客への営業収益	2,700,250	5,824,489	2,770,803	11,295,542	—	11,295,542
セグメント間の内部営業 収益又は振替高	17,585	16,150	—	33,735	△33,735	—
計	2,717,835	5,840,639	2,770,803	11,329,277	△33,735	11,295,542
セグメント利益	359,638	443,025	165,708	968,373	△293,568	674,804

(注) 1. セグメント利益の調整額△293,568千円には、セグメント間取引消去6千円、各報告セグメントに配分されていない全社費用△293,574千円が含まれております。全社費用は、親会社の本社管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。